

## 平成26年度 事業計画

### 1 活動方針

平成26年度は、当病院協会が法人認可を受けた平成元年10月11日から数えて25周年の記念の年に当たると同時に、昨年4月に特例民法法人から「公益社団法人」に移行して2年目、初めての決算を迎えることとなり、地域医療の一翼を担う病院群の公益社団法人として、公益目的事業を中心にその真価が問われる年となります。

一方、医療を取り巻く状況は、国の動きとして社会保障制度改革や税制改正があり、病床機能報告制度の導入と地域医療ビジョンの策定、診療報酬は全体で0.1%引き上げの実質1.26%のマイナス改定、消費税率の8%導入など、どれをとっても病院経営・運営に直結する重要な年となります。

こうした病院を取り巻く厳しい状況を踏まえると、これまでも増して会員病院が一致結束し、医療現場を通じた改善・改革に取り組むと共に、更なる連携強化を図る必要があります。

このため、病院協会は引き続き市行政や市医師会など、関係機関との密接な連携を図りながら、「地域住民が必要とする良好な医療の提供」に努め、その設立目的である「地域医療の充実を図り、もって地域住民の健康と福祉の増進」を具体化し、記念すべき節目の年に相応しい事業活動を推進します。

#### ○ 公益目的事業の展開について

- (1) 二次救急医療受託(内科、消化器、循環器、小児科、産婦人科)事業及び外科二次救急事業については、市からの委託及び補助金を受け、応需当番病院を確実に確保しつつ、一次及び三次との連携強化を図りながら急病患者的の適切な受入れに努めます。

消化器系二次については、市が取り組むこととなる「医療対策協議会(救急医療対策)」の消化器系小委員会での検討を踏まえて対応します。

内科系二次に関しては、複数開設日数の増加に伴い、急病患者が多発すると予測される夜間帯や、市域を南・北に二分して当番病院を編成するなど、急病患者のより迅速な受入れと同時に、当番病院スタッフの負担軽減に努めます。

また、相模原ルールについては、支障症例発生による中断が起きぬよう、転送受入の徹底を図ると共に、ルール宣言件数そのものが減少するよう努めます。

- (2) 災害対策事業については、本年度は相模原市を主会場に九都県市(東京、

神奈川、千葉、埼玉と関東の政令都市)の合同総合防災訓練が開催されることから、積極的に協力・参加すると共に、災害時医療体制の構築に向けて救護訓練等を推進します。

また、救急告示病院に設置された衛星電話については、定期的に通信訓練を行い、いざという時の体制確保に努めます。

- (3) 看護職確保対策については、昨年度発足した「看護職確保対策委員会」の活動を通じて、実効性のある事業を提案し、可能なものから具体的に実施に移します。
- (4) 認知症対策受託事業に関しては、今後、認知症患者数の増加が見込まれており、認知症センター(北里大学東病院)からの要請に基づく患者受入れが円滑に行われるよう努めます。
- (5) 北急病診療所(緑区役所に併設)への医師派遣事業については、市医師会からの要請を受け、運営に必要な医師の派遣を会員病院の協力のもと実施します。

#### ○ 収益事業の取組みについて

- (1) 市が市医師会に委託している感染症予防対策の「個別予防接種及び高齢者インフルエンザ予防接種事業」については、市医師会の理解・協力のもと、会員病院が取扱う件数は当病院協会の収益事業に位置付けて実施します。

#### ○ 共益的事業について

- (1) 例年開催している新年賀詞交歓会を発展的に取り止め、代わりに「法人化25周年記念祝賀会」及び「記念講演会」を開催します。
- (2) また、「法人化25周年記念誌」を発行するため、編集委員会を設置して、広く関係各機関等にアピールする内容とします。
- (3) 会員相互の親睦、福利厚生事業である「ボーリング大会」は、実施内容等の見直しを進めると共に、新たな事業充実策を研究します。
- (4) 会員等を対象に研修会及び講演会を開催すると共に、医師会等関係団体との交流事業や納涼会を実施します。

## 2 主な事業内容等について

### (1) 法人の総務関係事業

- ① 定時総会を5月に開催し、公益社団法人としての平成25年度事業報

告と収支決算及び理事の選任(一部)並びに、その他必要な議案審議・決議を行います。

新② 公益社団法人に求められる情報公開のため、事務室内に情報公開コーナーを設置すると共に、病院協会ホームページに必要な情報を掲載します。また、行政庁の立ち入り調査を受けることを想定し、常に適正な法人運営に努めます。

③ 理事会は、原則として毎月開催し、この内、年3回は、拡大理事会(役員病院の事務長等も参加)とします。また、各部会・委員会については、各部の自主的活動を基本としつつ、B会員への登録を促進し、各事業等へ積極的に参画するよう配慮します。

新④ 「法人化25周年記念祝賀会・記念講演会」は平成27年2月を目途に開催します。

新⑤ 「法人化25周年記念誌」を作成するため、編集委員会を設置し、発行に対する協賛金を募ると共に、法人化後のあゆみや会員紹介コーナー等を掲載して、記念祝賀会時等に広く関係者へ頒布します。

⑥ 会員の慶弔、懇親会等を通じた交流事業を実施します。また、医療国際交流として、中国無錫市への「医療訪問団交流」を医師会との共同事業として推進します。

⑦ 市及び関係団体等との連携及び調整事務を進めます。

## (2) 救急医療対策事業

① 市から受託している二次救急医療事業(内科系、消化器系、循環器系、小児科、産婦人科)並びに自主事業である外科二次事業の円滑な運営を図るため、相模原二次救急運営委員会等を開催します。

特に、内科二次の複数開設については、開設日の増加に合わせて適切な実施日を調整することとし、急病患者への迅速かつ医療サービスの向上と内科当直スタッフの負担軽減を図ります。

② 搬送患者受入れ支障事例の減少を目指し、特に、相模原ルールの適用ケースの場合は、患者転送の完全受入れに努めます。

③ 消化器系二次については、市が設置する「消化器系小委員会」への委員の推薦派遣を行ない、その検討結果を受けて対処します。

④ 市行政・救急隊及び市医師会等関係団体との救急医療に関する調整を進め、対応困難症例等に関する今後のあり方を研究します。

## (3) 災害対策事業

新① 9都県市の総合防災訓練における医療救護関係訓練に積極的に参加

します。

新② 災害時救急医療に活用される〔衛星電話〕について、各設置病院の訓練等を促進します。

新③ 災害拠点病院を支援する制度である県医療救護計画に基づく「災害協力病院」の指定に協力します。

④ 集団食中毒の発生など不測の事態における給食体制の相互支援システム等について調査・研究します。

#### (4) 地域医療対策事業

① 市医師会をはじめ関係機関等との交流・意見交換会等を深め、病・診連携を推進すると共に、共通課題の解消に努めます。

新② 協会内に設置した「地域医療連携委員会」の活動を通じて、地域医療機関内で完結する入・退院医療連携の実現を目指します。

③ 認知症患者の円滑な入院受入れを推進するため、市が制度化している「認知症患者に関する医療機関連携システム事業」を受託し、その普及等を図ります。

#### (5) 看護職確保対策

① 公益財団法人相模原市健康福祉財団が運営する相模原看護専門学校の運営に対する財政支援を継続します。

② さがみはら看護フェスティバルに対する協力支援を行ないます。

新③ 潜在看護師を対象とした「復職支援研修会」を1回実施します。<sup>1/26</sup>

新④ 会員病院による「就職相談会」を年2回開催します。<sup>6/22 2/2</sup>

#### (6) 学術研究事業

① 医療講演会・研修会(セミナー)を開催すると共に、医療に関する情報収集と提供、情報の共有を図ります。

② 県病院協会各種事業に協力すると共に、県病院学会への後援等を行ないます。

③ 病院経営・運営に必要となる各種調査等を実施します。

#### (7) 広報活動事業

① 協会ホームページを活用して情報の送・受信に努めます。

新② (再掲)病院協会25周年記念誌を編集して関係者・機関に配布します。

新③ (再掲)公益社団法人として協会の財務等内容について、情報公開を推進します。

新④ (再掲)「25周年記念式典・記念講演会」を開催します。

(8) 福利厚生・褒賞事業

- ① 病院医療従事者に関する優良職員表彰事業を実施します。
- ② ボーリング大会の実施内容を見直し、病院職員相互の交流や職員の健康増進及びその活性化を図ります。

新③ 新たな福利厚生事業の開発を検討します。

(9) 収益事業

- ① 個別予防接種及び高齢者インフルエンザ予防接種事業について、会員病院を通じて年間取扱件数 20,000 件を目標に取り組めます。

(10) 病院経営・運営に関する事業

- ① 病院経営改善対策に係る情報の共有化、研修会等を実施します。
- ② 医療制度改正や消費税改定に伴う情報収集、対応策等を研究します。
- ③ 診療報酬改定に関する情報収集・各病院の取り組み状況を協議します。
- ④ 療養型病床に対する国等の動向把握に努め、情報提供します。

## 平成 26 年度 事務長部会 事業計画

開催回数	年間 4 回 6 月 9 月 (講演会予定) 12 月 3 月
開催場所	「ウェルネスさがみはら」の会議室等
内 容	最新の医療動向等の学習及び分析等 医療に関する情報交換、各種調査・研究 市行政等からの事業説明等 病院職員を対象とした医療に関する講演会の開催 作業部会による研究など

平成 26 年度相模原市病院協会看護部長会  
事業計画(案)

メインテーマ 「 看護の質向上をめざして 」

～変化する時代に対応できるネットワークづくり～

1. 研修会

日時	事業内容	場所
第 1 回 4 月 18 日(金) 14:30～15:30	研修会 テーマ:「相模原町田地区介護医療圏インフラ整備 コンソーシアム事業」  講 師 北里大学病院 患者支援センター係長 清水 美佐子 氏	会場: ラポール千寿閣
第 2 回 7 月 1 日(火) 14:00～16:00	研修会 テーマ:「企画検討中」(師長クラス向け)	会場: 南メディカルセンター
第 3 回 9 月 9:00～16:00	研修会 テーマ:「フィジカルアセスメント」(新人向け)	会場: 相模原看護専門学校
第 4 回 12 月 9 日(火) 14:00～16:00	研修会:神奈川県看護協会相模原支部共催 テーマ:「企画検討中」	会場: 南メディカルセンター

2. 看護職確保対策

看護職確保対策委員会を中心に行われる、就職相談会及び復職支援研修会などの開催協力

(1)就職相談会 6 月、2 月

(2)復職支援研修会 10 月